

◎ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは [www.raptokyo.co.jp](http://www.raptokyo.co.jp) から

## 「つながり過ぎ」

LINE、皆さん使っているとあります。家族と、友人と同僚と、ちょっとしたグループを作って連絡を取り合える便利なアプリです。最近、プライバシー面で問題がありました。ここまで生活に浸透してしまっているもので、使わないという判断はできそうにありません。

LIMEが上陸したところ、知人がLINEは友達ごとに時系列になっているから見やすいね、と言っていたことを思い出します。いままで使っていたメールの場合だと、フォルダなどでちゃんと分類してあればいいのですが、そのまま放置していたりすると探すのが一苦労です。一方LIMEは、その人とのやりとりを遡っていけば、見つけることができます。

また、メッセージや写真のやりとりだけでなく、テレビ通話も無料で利用できます。使い方も簡単。パスワードなどをいれる必要もなく、緑のアイコンをポチっとするだけ。高齢者の方々の使用率も高いそうで、多くの人が簡単に使えるツールだと思います。

手紙、FAX、電子メール、SNSと、連絡をするツールは時代とともに変化してきました。お客様とのやり取りもメールが一般的でしたが、LINEを使うことが増えてきました。お客様のところに資料を持参したり、郵送した日が懐かしく思うことがあります。手紙を添えたり、届けたついでにお客様と話をすることができたりして、それはそれで大きな役割があると思います。(いまは直接届ける、というのはいまはできないご時世ですが)

さて、当社のお客様で、すでにビジネスにLINEを活用している方が多くいます。その長所を生かして、要望などを聞き取ったり、写真のやりとりに利用しているようです。

さあ、自分達も初めてみよう、というときに躊躇してしまいう要因が、「リアルタイム返信」かも知れません。みなさんご存知だと思いますが、相手がメッセージをみると「既読」マークがつかますので、早く返信しないといけない雰囲気になりませんか？ 即答できる内容だったらいいのですが、そうではないケースでも、とりあえずは、何かを返信しなくては！ と思ってしまうのは私だけではないと思います。ビジネスで使っていくには、その受け入れ態勢を考えながら進めていかないと難しい部分があるかもしれません。

会社のLINEアカウントを作成し、複数のスタッフがログインしてメッセージに応える、という利用法があります。これであれば、自分以外が相手にメッセージを送ることができずからそのプレッシャーが軽くなるかと思えます。

LIMEの長所ばかり並べてしまいましたが、短所はあるのでしょうか。敢えて言うなら「いつでもつながっていること」、つまり「つながり過ぎ」ということかも知れませんね。

## ご案内

### 簡単更新くん

それほど高機能ではなく、  
更新したいページを簡単に更新できる「簡単更新くん」

### 簡単らいんちゃん

つながりたいをサポートする  
「簡単らいんちゃん」  
(まもなくオープン)

【この件に関する問い合わせ】  
ラップ東京株式会社 (担当：田島)  
TEL: 042-349-3535

